

発 起 会

(平成18年5月23日)

## 1. 開催概況

日 時：平成 18 年 5 月 23 日（火） 15:00～17:00

場 所：朝日庁舎会議室 すまいる

内 容：

- ① 名称について
- ② 規約について
- ③ 職務選定について
- ④ 今年度のすすめ方について

### 【会議風景】



## 2. 主な意見

### ① 名称について

- ・満場一致「異議なし」で「南庄内水と緑の環ネットワーク」に決定。

### ② 規約について

- ・「活動内容」の第3条に、水源地から海までの水の環、「水循環」という観点から、海も含めた項目を1つ入れて欲しい。

### ③ 職務選定について

- ・準備会の原案通り、代表は岡部恵美子氏に決定。
- ・副代表は岡部氏の推薦で、岡本孝勇氏に決定。
- ・幹事は、準備会の原案9名に加え、伴和香子氏を加えた10名に決定。

### ④ 今年度のすすめ方について

#### 【継続の森づくりプロジェクト】

##### (1) 森のマイスター養成プログラム

- ・山に住む人たちの生活技術を伝える、学ぶ、というのも大事ではない  
「ブナ林に生きる山人の四季（太田威氏）」という著書も参考にしてみ  
ては。
- ・地域に根付いているお年寄りとの接点を設けて欲しい。地元の知恵を掘  
り起こすことによって、お年よりも輝く。ぜひそういうプランを取り入  
れていきたい。
- ・山で遭難したときの生死を分ける判断、技術も伝えられるような内容も  
入れてはどうか。

##### (2) 樹木の里親プログラム

- ・許可の問題等はあるが、ブナの稚樹を採取できそうなところをいくつ  
か見つけることができた。

これらの意見を取り入れながら、少しずつ実験的に進めていく。

## 【平成18年度協議取り組み事業】

### ■ 月山ダム探検

- ・参加する父兄の都合もあり、どうしても実施日が日曜日になってしまう。
- ・ダム湖探検で、巡視船に乗りたいのだが、日曜日でも対応していただけるか。  
→管理所で検討する。
- ・各イベントは事務局で取材し、ホームページなどで紹介する。

### ■ 水源メモリアルパークづくり（仮称）

- ・合併によって無くなった「朝日村」という地名を残すような、メモリアルパークづくりをしていきたい。
- ・子供の水辺サポートセンターで、ヘルメットなどは貸してもらえそう。もう少し情報収集などをして、具体化していく。

### ■ 庄内の水縁—いま・かつて・みらい講座

- ・後ほど、個別に相談するなどして詰めていく。

### ■ その他

- ・分かりやすく受け取りやすいチラシの作成を行い、ダム関連各種イベントで配布。サポーター登録や情報希望者を募っていく。
- ・今年はなかなか日にちもなくて実施というところまでは無理かも知れないが、様々な情報を集めて来年度、実施に向けて提案・検討していくという方向で進めていく。

### 3. 参加者

所属	氏名	所属	備考
民間団体	岡部 恵美子	国土交通省水源地域対策アドバイザー	発起人
	小関 祐二	アルゴディア研究会	
	田中 進一	(有)日本アウトドアシステム	
	五十嵐 昭子	産直あさひぐー	
	風間 彦男	国土交通省地域づくりレポーター	
	太田 威	写真家 日本野鳥の会	
	阿部 等	公益ふるさと創り鶴岡	
	岡本 孝勇	朝日大泉スポーツ少年団 代表	
	伴 和香子	森と水そして月光のしらべ実行委員会実行委員長	
	篠 清久	青嵐舎	
	高橋 隆久	NPO DO! tank ネイチャーナビゲーター	
	高橋 倫子	Hands On Nature	
学識者	小野寺 弘道	山形大学農学部 教授	
学生	野口 奈津美	山形大学農学部	
行政	石井 一三	鶴岡市朝日庁舎企画課 企画調整係 企画主査	
	土田 浩和	鶴岡市朝日庁舎教育委員会	
	小向 克之	林野庁 朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター 所長	
	安斎 功幸	月山ダム管理所 所長	
	長尾 博文	月山ダム管理所 管理係長	事務局
	遠藤 正英	月山ダム管理所 管理係	